

冬場の防寒について確かめよう

秋も深まり、登下校時には15度を下回る日も出てきました。忠生中学校では衣替えを廃止し、標準服の着こなしは各自の判断で行うことになりましたが、冬場に適した服装について、現在忠生中学校で採用しているルールに照らして以下のように整理をしました。

| | 校内 | 登下校時 |
|------|--|--|
| 標準服 | 内側にインナーやセーターを着用し調節 <ul style="list-style-type: none">・ブレザーを着ても、なお寒いと感じる場合にはワイシャツ内のインナーやセーターをブレザーの下に着用する。なお、インナーは標準服に準ずる色彩とする。・マフラー、ニット帽、手袋などは室内では外す。 | コートで調節 <ul style="list-style-type: none">・コートの下にはブレザーを着用すること。ブレザーを着ても、なお寒いと感じる場合にはコートで調整する。・ダッフルコートかピーコートなどの標準服に準ずる防寒着が望ましい。 ※黒、紺、茶、灰色で無地を基本とする。・指定のセーターであればセーター登校が認められている。 |
| ジャージ | 内側にトレーナー等を着用し調節 ※パーカー類は禁止。一番上は学校指定のジャージとする。 | <ul style="list-style-type: none">・学校指定ジャージに準ずる色彩の防寒着が望ましい。 |

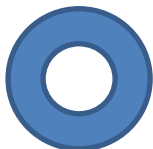
※ひざ掛けを寒い場合に使用することができます。ただし、テストで使用することはできません。

実用性を基準に持ち物を考えよう

学校では、授業に集中して取り組むために、落ち着いて生活することが大切です。そのため、自他ともに学習の妨げにならないような**実用性のある必要最低限の道具**を使いましょう。

例えば、これから必要になってくるリップクリームであれば、薬用で無色のものを使用しましょう。保湿する機能は必要ですが、においや色は必要ありません。それが気になってしまい、集中できない人も出てくる可能性があります。何か道具を使う場合は、**実用性を基準に考えたものを判断し、使用してください。**これは防寒着についても同様です。

また、**持ち物について何か不安がある場合は、必ず事前に近くの先生に相談するように**しましょう。



他人に迷惑をかけず、自分の時間を過ごそう

この頃、近隣の方から忠中生が通学路で迷惑行為をしているという苦情を受けることがあります。これらの問題を、「自分には関係ないこと」ではなく、忠中生の一人として、ぜひ皆さんに考えてほしいと思います。忠生中学校全体で、互いにルールを守り合う関係を築いていきましょう。

●地域や集団の一員として、ルールやマナーを守り、登下校しましょう

ルールやマナーは、お互いの安全で快適な生活を守るためにあるものです。みんなが赤信号で止まることを実践することで、安心して横断歩道を渡ることができます。同様に、みんながルールやマナーを守ることが大切です。

登下校時は広がらずに歩く

登下校時に横並びになって歩き、道を塞いでしまうことがあるようです。たとえ少人数でも、広がっていけば邪魔になります。自分たちは楽しいかもしれませんが、同じ道を通行している他の人からすれば迷惑なことです。また、地域で共に暮らす近隣の方々との関わりを大切にして生活していきましょう。



寄り道せず帰宅する

当然ながら、登下校時にお店で何かを買ったり飲食したりすることは禁止です。たとえそれが他人からもらった物だとしても、いけないことです。最終下校時刻を過ぎ、学校から自宅までの通学時間を過ぎても帰宅しないと保護者の方は、大変心配されます。また、辺りも暗くなり犯罪に巻き込まれる可能性も増えます。



ながら歩きはしない

スマートフォンは、連絡手段用として、保護者の責任の下で学校から特別に許可を得た場合に限り、持参できるようになっています。許可なく持参したり、登下校中に遊んだりすることがないようにしましょう。

